

2021 コレクション展

9.17 [金] → 12.27 [月]

文京区立森鷗外記念館 展示室2

休館日 9月28日 [火] | 10月26日 [火] | 11月24日 [水]

●本展覧会の最新情報は、記念館HP等でご確認ください。

もり  
森

るい  
森類

生誕110年・没後30年  
ペンを執った  
鷗外の末子

森類(1911~1991) 森鷗外の三男。戦後からペンを執り、詩や小説、随筆を発表。1956年、『鷗外の子供たち あとに残されたものの記録』(光文社)刊行。

風にあたると、まわりの物事や人の心がはつきり見えてくるから、  
これからは、おもしろい人生を文章に書きたいと思っっている。

(森類『鷗外の子供たち あとに残されたものの記録』)

10:00~18:00 (最終入館は17:30)

一般300円 (20名以上の団体240円)

- 中学生以下無料、障害者手帳ご提示の方と介護者1名まで無料
- 文京ふるさと歴史館入館券、パンフレット(押印入)、友の会会員証ご提示で2割引き
- その他各種割引がございます。詳細は記念館HPをご覧ください。

〒113-0022 東京都文京区千駄木1-23-4 TEL 03-3824-5511 <https://moriogai-kinenkan.jp>

og  
Rō  
マ

→ 2022年 開館10周年

文京区立 森鷗外記念館  
Mori Ogai Memorial Museum

令和4(2022)年に森鷗外生誕160年、没後100年を迎えます!

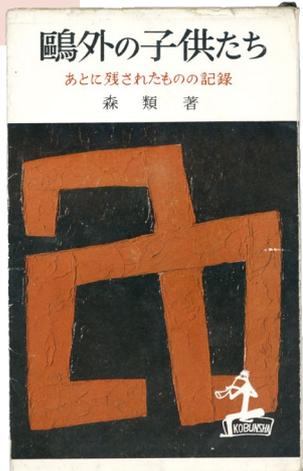


類(7歳)と鷗外(56歳)  
大正7年撮影

森類(1911~1991年)は文豪・森鷗外(1862~1922年)の三男として生まれました。末子だった類は父母の愛情を受けて育ちますが、わずか11歳の時に鷗外が他界します。鷗外や長兄・於菟のように医学の道へは進まず、10代の頃から絵画を学び始め、戦後は文筆活動にも積極的に取り組みようになりました。身近な出来事に目を向け、つぶさに観察した独自の表現で詩や小説、そして多くのエッセーを発表。兄妹たちに続き、愛する偉大な父・鷗外との思い出を綴った『鷗外の子供たちあとに残されたものの記録』(光文社、1956年)を刊行し、文芸誌「小説と詩と評論」の同人となるなど、創作活動を続けました。



類自筆原稿『不肖の子』 昭和25年発表  
自らを「不肖の子」と称して幼少期を回想したエッセー。雑誌「心」3巻9号に掲載。



『鷗外の子供たち あとに残されたものの記録』 光文社 昭和31年12月  
生前唯一の著書。「偉い人」鷗外を父に持つ自身の半生を赤裸々に語った。



愛用の腕時計とパイプ



# もり 類

生誕110年・没後30年  
ペンを執った  
鷗外の末子

## 関連講演会

### 「鷗外の末子の面影」

講師 朝井まかて氏(作家/小説「類」著者)  
日時 2021年9月25日[土] 14:00~15:30  
会場 文京区立森鷗外記念館 2階講座室  
定員 30名(事前申込制)  
料金 無料(参加票と本展覧会観覧券(半券可)が必要)  
申込締切 9月3日[金] 必着  
申込方法  
往復はがき

往信に「9月25日講演会」・氏名(ふりがな)・住所・電話番号(緊急連絡用)を、返信用には、住所・氏名を明記の上、<〒113-0022 東京都文京区千駄木1-23-4 文京区立森鷗外記念館「展示関連イベント」受付係>までご応募ください。

Eメール  
件名に「9月25日講演会」、本文に氏名(ふりがな)・電話番号(緊急連絡用)・Eメールアドレスを明記の上、[bnk-event@moriogai-kinenkan.jp](mailto:bnk-event@moriogai-kinenkan.jp)にご応募ください。

※申し込みは、1通につき1名様(お一人様1通まで)、応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。ご不明な点等ございましたら、文京区立森鷗外記念館にお問い合わせください。

## 展示解説

当館学芸員が展示解説を行います。

日時 10月6日[水]、11月3日[水・祝]、12月1日[水]  
いずれも14:00~(30分程度)  
会場 文京区立森鷗外記念館 2階講座室  
定員 先着15名  
申込不要、当日の展示観覧券が必要です。直接講座室へお越しください(13:30開場)。

## 同時開催

### コーナー展示 「於菟、茉莉、杏奴——類の兄姉」

類の兄・於菟(医学博士)、二人の姉・茉莉(小説家)、杏奴(随筆家)について、随筆集などをとおして紹介します。

期間 9月17日[金]~12月27日[月]の開館日  
※コレクション展開催中の、展示室1でのコーナー展示です。通常展観覧券で、コレクション展とともにご覧いただけます。

11月1日[月]は開館記念日です。展覧会をご観覧の方全員に当館オリジナルポストカードをプレゼントします!

次回展示 特別展「写真の中の鷗外(仮)」  
2022年1月9日[日]~4月17日[日](予定)

ご来館にあたって  
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ご来館の皆様が安心してご観覧いただけるよう、必要対策を講じて開館しています。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。今後の状況によっては、展覧会や関連事業について変更が生じる可能性があります。

2021  
9.17[金] → 12.27[月]

文京区立森鷗外記念館 展示室2  
休館日 9月28日[火] | 10月26日[火] | 11月24日[水]

- 交通案内
- 電車 ●東京メトロ千代田線「千駄木」駅1番出口徒歩5分  
●東京メトロ南北線「本駒込」駅1番出口徒歩10分  
●都営三田線「白山」駅A3番出口徒歩15分  
●JR線・京成線「日暮里」駅南口徒歩15分
  - バス ●都営バス63番系統「千駄木一丁目」下車徒歩1分  
●都営バス上58番系統「団子坂下」下車徒歩5分  
●B-ぐる千駄木・駒込ルート  
「18特養ホーム千駄木の郷」下車徒歩5分
- ※一般の駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

文京区立森鷗外記念館  
〒113-0022 東京都文京区千駄木1-23-4  
TEL 03-3824-5511 <https://moriogai-kinenkan.jp>  
モリキネカフェ 10:30~17:30(ラストオーダー17:00)

